

ランチョンセミナー 9

日時：7月24日（土） 12:00～13:00

会場：第5会場（会議棟 2F 橘）

「注目！あなたに合った涙道内視鏡」



座長

宮崎 千歌 先生

兵庫県立尼崎総合医療センター
眼科部長、眼科科長

涙道診療において、涙道内視鏡は手術中のみならず、術前後の診療に必要不可欠な機器となっています。日常診療において涙道内視鏡を用いて、術前に検査をし、病状を可視化して把握し診断することで、適切な治療を施すことが可能となってきました。

涙道内視鏡検査が、眼科医にとって“普通”の検査となるために、ファイバーテック社は、新しい涙道内視鏡を作り続けています。

涙道内視鏡の最近の進化は著しく、画像や涙道内視鏡の先端挿入部分にも工夫をこらした製品がたくさんできています。

今回は、3つのタイプの涙道内視鏡を紹介いたします。杉本学先生には、驚くほど鮮明な画像となった組レンズ型タイプの内視鏡を、三村真士先生には、解剖学的に挿入の難しい症例に最適なツインベントタイプの内視鏡を、今野公士先生には、涙点が小さい場合や小児に使用しやすい細身のMT3内視鏡を紹介していただきます。

進化する涙道内視鏡、あなたに合った内視鏡がきっとみつかるはずです。



演者

今野 公士 先生

インフィニティメディカル八王子友愛眼科
理事長

演題

「俺の涙道内視鏡 MT3!」



演者

杉本 学 先生

医療法人 すぎもと眼科医院
院長

演題

「見やすくなった内視鏡」



演者

三村 真士 先生

大阪医科薬科大学病院
眼科

演題

「ツインベント型
涙道ファイバースコープの使用経験」

 **FiberTech**
Product & Technology Integrator

共催：第9回日本涙道・涙液学会総会
ファイバーテック株式会社